

ビワ生育情報

第 4 報
千葉県農林水産部
令和 3 年 1 月号

本年の開花状況はばらつきが大きいものの、11月の平均気温が高かった影響から3品種とも平年よりも早く進んでいます。

1 令和2年12月の気象

令和2年12月の半旬別の気象を表1に示した。平均気温は第1、第4半旬は平年より低く、それ以外は平年よりも高く推移した。月平均気温は8.4℃で、平年より0.2℃、前年より1.4℃低かった

氷点下日数は5日であった。最低極温は第1、第2半旬は平年より高く、第3～第5半旬は平年よりも低く推移した。

降水量は全ての半旬で平年より少なかった。月合計は2mmで平年の2%、昨年との2%であった。

日照時間は第1、第3、第6半旬は平年より少なかった。月合計は157時間で平年の95%、前年の122%であった。

表1 令和2年12月の気象(暖地園芸研究所)

半旬	平均気温 (°C)			氷点下日数 (日)			最低極温 (°C) *1		
	本年	平年	前年	本年	平年	前年	本年	平年	前年
1	8.9	10.3	11.9	0	0.1	0	4.1	3.0	4.1
2	10.4	9.4	7.8	0	0.2	0	4.0	2.0	2.1
3	9.3	9.0	11.2	0	0.4	0	0.6	1.7	4.3
4	5.3	7.9	11.5	3	0.6	0	-2.0	0.6	2.1
5	8.9	8.0	8.0	1	0.5	0	-0.4	0.3	1.8
6	7.9	7.2	8.6	1	1.4	0	-0.4	-0.6	2.5
平均/計	8.4	8.6	9.8	5	3.3	0	-2.0	-1.4*2	1.8

※1：各半旬又は12月中に記録した最低気温

※2：12月中に記録した最低極温の30年間平均値

半旬	降水量 (mm)			日照時間 (hr)		
	本年	平年	前年	本年	平年	前年
1	0	21	11	8	25	25
2	0	11	23	29	25	12
3	0	17	5	21	26	29
4	1	9	25	36	27	21
5	1	8	32	34	28	17
6	0	20	1	29	34	25
平均/計	2	85	97	157	165	129

2 2月の作業

1月中旬～2月上旬は1年中で最も寒い時期である。本年の開花盛期は平年よりも早い
ため、寒害を受けるリスクは高いと考えられる。したがって、急な寒波には十分注意し、
必要に応じて、被覆資材で樹体を覆ったり、園内をヒーターにより加温する方法など対策
を行う。ビワの根は2月中下旬には動き始めるので、苗木の定植は2月中に行う。また、
がんしゅ病の感染に備えて薬剤の散布も行う。

(1)苗木の植え付け

ビワの苗木の植え付けは、発芽直前で根の活動が緩慢な2月中下旬が適期である。苗木
は根鉢を崩さないように土を付けた状態で移植すると植え傷みが少ない。移植に時間を要
する場合は、掘り上げ前に苗木の全ての葉を半切りしておく。

植穴は直径1～1.5m、深さ40～50cmの穴を掘り、穴の底に完熟堆肥を入れる。土の埋
め戻しは土が落ち着くときの沈下を見込んで地表面から30～50cm高く盛り土する。定植
後は苗に支柱を添え、十分にかん水した後、盛り土が乾かないように敷きわらをしておく。

(2)がんしゅ病の予防散布

がんしゅ病は一度発生すると防除が難しいので、感染防止を目的として、春枝の新葉展
開期の3月上中旬に薬剤散布を行う。幹、枝及び葉に薬液が十分付着するように散布する。
薬剤散布に当たっては、千葉県農作物病害虫雑草防除指針に従う。

(3)樹及び花房の発育

ビワの開花期は表2に示した。暖地園芸研究所の開花始期は、「楠」が11月10日で、
平年より2日遅く、前年より15日早かった。「大房」が11月19日で、平年より6日、
前年より16日早かった。「田中」が11月7日で、平年より6日、前年より17日早かった。
開花盛期は、「楠」が11月22日で、平年より4日、前年より14日早かった。「大房」が
12月6日で、平年及び前年より12日早かった。「田中」が11月25日で、平年より8日、
前年より5日早かった。開花終期は、「楠」が12月11日で、平年より13日、前年より
7日早かった。「大房」及び「田中」は1月4日現在、開花終期には至っていない。

開花状況はばらついているが、開花後の気温の影響により開花の進みは平年より早い樹
が多い。全体的に樹及び花房の生育は良い。

表2 ビワの開花期（暖地園芸研究所）

品 種	開花始期（月．日）			開花盛期（月．日）			開花終期（月．日）		
	本年	平年	前年	本年	平年	前年	本年	平年	前年
楠	11.10	11. 8	11.25	11.22	11.26	12. 6	12.11	12.24	12.18
大房	11.19	11.25	12. 5	12. 6	12.18	12.18	—	1.27	12.30
田中	11. 7	11.13	11.24	11.25	12. 3	11.30	—	1. 7	12.21

平年：1990年～2019年の30年間の平均

なお、表の数値は、表示単位未満を四捨五入したため、合計値と内訳の計が一致しない
場合がある。

【問合せ先：千葉県農林総合研究センター 暖地園芸研究所 特産果樹研究室
電話 0470-22-2961】

※果樹の生育情報は「ちばの農林水産業」の「生育情報」でも御覧いただけます。
<http://www.pref.chiba.lg.jp/seisan/seiiku/index.html>